

ジョン ワーノックがブルース チゼンを アドビシステムズ社 CEO に任命 ワーノックはCTO に就任

米国カリフォルニア州サンノゼ発(2000年12月14日)(NASDAQ: ADBE) Adobe Systems Incorporated (本社: 米国カリフォルニア州サンノゼ)(以下アドビシステムズ社)は、ブルース チゼン (Bruce Chizen) (45歳) がアドビシステムズ社 CEO (最高経営責任者) 兼取締役役に就任したと発表しました。これは会長兼前 CEO であるジョン ワーノック (John Warnock) が本日発表したもので、同時にジョンワーノック (60歳) が新たに設けられた CTO (最高技術責任者) に就任することも発表しました。ワーノックは引き続きアドビベンチャーズ (Adobe Ventures) を統括し、アドビシステムズ社の共同設立者であるチャック ゲシキとともに取締役会の会長を務めます。

チゼンは本年4月からアドビシステムズ社 社長を務めてきました。一方ワーノックは1982年の同社創業以来、CEO を務めてきました。チゼンはCEO 就任後も社長職を兼任します。

「当社の取締役会を代表して、アドビのグローバル事業の業務遂行に過去1年間果たしたブルースの役割は、卓越したものであったと申し上げます」とワーノックは述べています。あらゆる点において、現在アドビシステムズ社は過去最高のポジションにあります。そしてこの成功の多くはブルースのリーダーシップによってもたらされたものです。これを考えれば今が、私がCEO 職をブルースに引き継ぐよい時機であると思われれます。これは私がしばらく以前から考えていた個人的な決断であると同時に、アドビの取締役会と話し合ってきた自然な交代でもあります。これによって当社の製品と技術の方向性を定めることに情熱をかたむけ、私の時間と労力を集約することができます」と述べています。

また、チゼンは次のように述べています。「創業者であるジョン ワーノックとチャック ゲシキがアドビに確立した卓越という伝統を引き継いでいくことを喜ばしく思います。アドビの技術的リーダーシップと革新の歴史には目を見張るものがあります。顧客、従業員、株主の皆様には、当社がこのリーダーとしての立場を将来も維持できることを期待していただければと思います。」

アドビシステムズ社は1982年にワーノックとゲシキにより設立されました。両者の指揮のもと、同社は、操業開始初年度の売上が220万米ドルの単一製品を開発、販売する会社から、年間売上が12億米ドルを超える全米第2のPCソフトウェア会社へと成長しました。

チゼンは1994年、コンシューマ部門のバイスプレジデント兼ゼネラルマネージャとしてアドビに入社した後、グラフィックス プロフェッショナル部門シニア バイスプレジデント兼ゼネラルマネージャを務めました。またそれ以前にもマテル社やマイクロソフト社、クラリス社などで、20年にわたりセールスとマーケティング分野のエグゼクティブとして活躍してきました。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Web、印刷、ネットワークパブリッシングで定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像動画、そしてオーサリングのためのツールは、豊かな視覚効果にあふれ、信頼度の高いコンテンツの制作、管理、配信を可能にします。アドビシステムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中第2位で、1999年の年商は10億ドルを超えています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。